

1. 目的

この訓練は、大規模地震発生時（想定は、浜田管内震度5弱）において、迅速かつ確な災害対策業務を遂行することにより、二次災害・被害拡大の防止、円滑な復旧・復興に資するとともに、ひいては国民の安全、生命及び財産の保全を目的とし実施するものです。

このため、発災直後の災害対策の局面での、初動体制の確立、被災状況の迅速かつ正確な把握・伝達、及び的確な指揮・対策等の訓練を実施し、防災体制の確認を行います。

2. 訓練テーマ

地震災害に対応するため、中国地方整備局災害対策本部及び浜田河川国道事務所他、各災害対策支部は地震発生直後から訓練を開始し、職員の参集、初動体制確立の確認、所管施設の点検、被害状況の把握及び情報伝達等の訓練を行います。

なお、浜田河川国道事務所においては、携帯電話（カメラ）、メール、管理用監視カメラ等のIT機器を活用した情報の収集、伝達も併せて行います。

3. 訓練日時及び場所

平成22年9月15日（水） 8：00～12：00
浜田河川国道事務所 災害対策室、各出張所

ただし、訓練当日、風水害等により訓練を中止又は延期する場合があります。

4. 訓練内容

8：00 ～ 【第1部】初動体制の確立

- ① 職員参集訓練
- ② 庁舎の安全点検
- ③ 安否確認訓練

9：00頃～ 【第2部】地震発生初動期の防災業務

- ① 所管施設、通信施設の点検及び被害発生状況の報告
- ② 関係機関との情報伝達訓練
- ③ 災害情報共有システムを利用した本局及び他事務所との情報共有
- ④ 地震時の広報訓練
- ⑤ 応急復旧対策工法立案訓練

5. 訓練想定

地震発生日時：平成22年9月15日（水）8：00

【第1部】：全ての勤務地で震度6弱以上

【第2部】：甚大災害発生地域の地震想定は下記のとおり

想定地震：島根県東部地震（訓練）

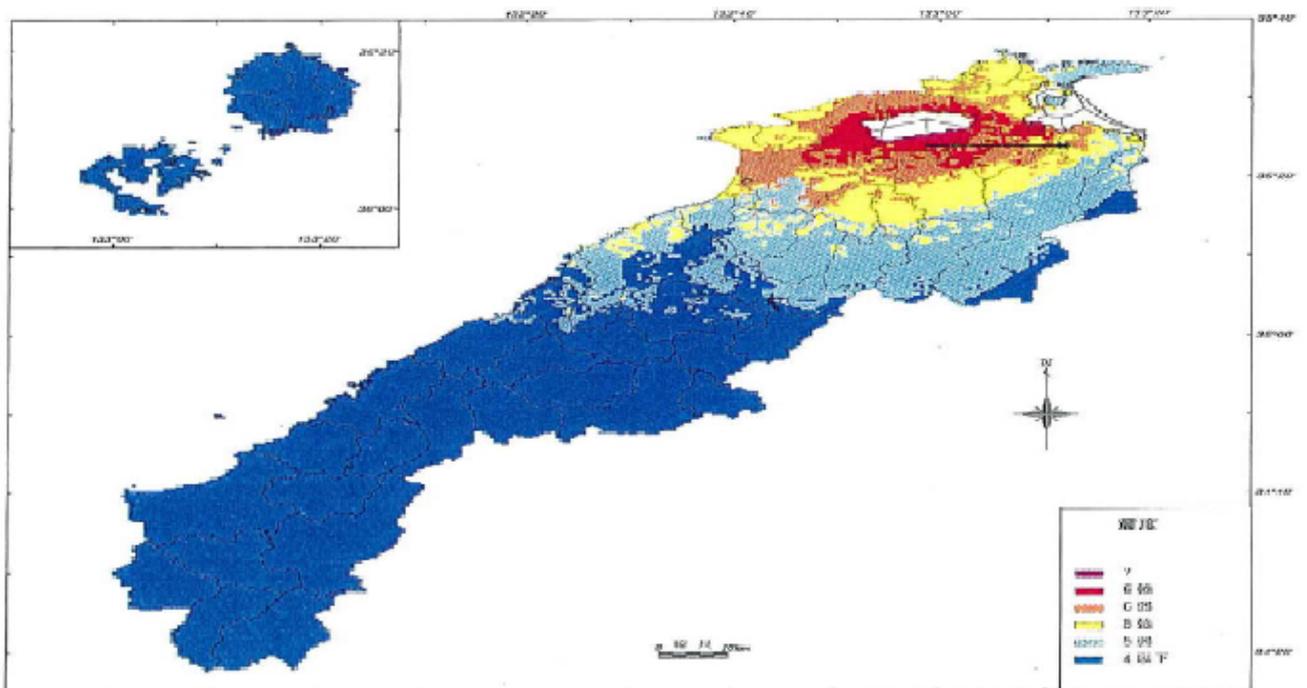
震源地：島根県安来市付近

地震の規模：マグニチュード7.2

管内の震度：震度7～震度4（震度分布図参照）

※浜田河川国道事務所管内は最大震度5弱を想定

震度分布図



河川関係
道路関係

堤防被害等を想定
土砂崩落等を想定